

給与支払報告書  
特別徴収に係る給与所得者異動届出書

●まず右の該当する年度に□をして、二重線内を記入してください。  
次に、異動後の未徴収税額の徴収方法で選んだ①～③に応じて、  
下段の①～③を記入してください。

現年度 新年度 両年度

武藏野市長殿		(特別徴収義務者)	所在地	〒												特別徴収指定番号				宛名番号	
令和 年 月 日			名称	フリガナ												担当者	所属				電話番号
提出			個人番号または法人番号 (右詰めでご記入ください)												氏名						
															電話番号						
給与所得者	(ア) 特別徴収税額(年税額)												(イ) 徴収済税額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由			異動後の未徴収税額の徴収方法		
	生年月日	元号	1. 明治 3. 昭和	2. 大正 4. 平成	年	月	日	月分から	月分から	令和	番号を記入	1. 退職 2. 転勤 3. 休職 4. 長欠 5. 死亡 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他の理由を右欄へ記入	番号を記入	番号を記入							
								月分まで	月分まで	年	月	日	→下段の①へ								
	個人番号												円	円	円	1. 特別徴収継続 (転勤) 2. 一括徴収 (未徴収税額を本人か→下段の②へ ら徴収しまどめて納入) 3. 普通徴収 (本人が納付) →下段の③へ					
	住所	1月1日	東京都 武藏野市											受給者番号	新規	氏名	→下段の②へ				
		現住所												電話	担当者	電話	→下段の③へ				

①特別徴収継続の場合(給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください。)

新しい勤務先	所在地	〒												特別徴収指定番号				新しい勤務先へは、月割額 月分(翌月10日納期限)から 徴収し、納入するよう連絡済です。 ※新しい勤務先へ月割額をお伝えください。	
	名称	フリガナ												新規	氏名				
		法人番号												担当者	電話				
		受給者番号												納入書	要 不要				

②一括徴収の場合(未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください。)

番号を記入	1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があつたため。 2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。												徴収予定額 (ウ)と同額)を右欄に記入	円	左記の徴収した金額は、 月分(翌月10日納期限)で納入します。	1月1日以降退職時までの給与支払額 円
															④欄へ	控除社会保険料額 円

③普通徴収(一括徴収しない)の場合

番号を記入	異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、一括徴収してください。												④の死亡相続の続柄	氏名				武蔵野市記入欄	併徵( ) 口座(なし・全期・期別)		
	1. 異動年月日が6月1日～12月31日でかつ本人からの一括徴収の申し出がないため。 2. 異動年月日が1月1日～4月30日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため。 3. 死亡による退職のため。 → 右の④欄も記入してください。												住所				年度 入力日 総点日 切替 理由				
													続柄	電話	月期						

記載例

(退職により普通徴収へ切替えの場合)

# 給与支払報告書 に係る給与所得者異動届出書

●まず右の該当する年度に□をして、二重線内を記入してください。  
次に、異動後の未収税額の徴収方法で選んだ①～③に応じて、  
下段の①～③を記入してください。

現年度  新年度  両年度

武藏野 市長殿			(特別 給付 支収 義務 者)	所在地	〒 012-3456	○○県○○市○○町1-2-3												特別徴収 指定番号	12345678	宛名番号	2	
令和 年 月 日				名称	フリガナ	カブシキガイシャ マルバツショウジ												担当者	所属	人事課人事労務係		
提出					株式会社○×商事													氏名	特徴 花子			
				個人番号または法人番号 (右詰めでご記入ください)	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	電話番号	000-000-0000		
フリガナ		ムサシノ タロウ					旧姓			(ア)		(イ) 徴収済税額		(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)		異動年月日		異動の事由		異動後の未徴収税額 の徴収方法		
氏名		武藏野 太郎							特別徴収税額 (年税額)		6	月 分から	9	月 分から	令和 8 8 31	番号を 記入 1	1. 退職 2. 転勤 3. 休職 4. 長欠 5. 死亡 6. 支払少額 7. 支払不定期 8. その他		番号を 記入 3	1. 特別徴収継続 (転勤) →下段の①へ 2. 一括徴収 (未徴収税額を本人か→下段の②へ ら 徴収しまして納入) 3. 普通徴収 (本人が納付) →下段の③へ		
生年月日		元 号	3	明治 3. 昭和 4. 平成	2. 大正 40	年	1	月			1	日	8	月 分まで			5	月 分まで				
個人番号		2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	円	円	円	8. その他の 理由を右欄 へ記入		
給与所得者	住所	1月1日の住所	東京都 武藏野市 緑町2-2-28												140,000	35,600	104,400					
	現住所	同上																				

1月2日以降住  
変更した場合で  
所がわかる場合  
記入してください。

①特別徴収継続の場合(給与所得者が、新しい勤務先で特別徴収を希望する場合に記入してください)

① 特別徴収継続の場合はこちらの欄も記入し、転勤先での徴収開始月を記載してください。

②一括徴収の場合は  
こちらの欄も記入し、  
一括徴収した金額の  
納入月を記載してください。

③ 普通徴収の場合は  
こちらの欄も記入して  
ください。

②一括徴収の場合(未徴収税額を一括徴収する場合に記入してください)

番号を記入

1. 異動年月日が12月31日以前でかつ本人からの申出があったため。  
2. 異動年月日が1月1日以降でかつ特別徴収の継続の希望がないため。

© 2010 Pearson Education, Inc., publishing as Pearson Addison Wesley.

---

番号を記入 異動年月日が1月1日～4月30日の場合は、一括徴収してください。

1 異動年月日が6月1日～12月31日でかつ本人からの申し出がないため。  
2 異動年月日が1月1日～4月30日でかつ給与及び退職手当等から未徴収税額(ウ)を一括徴収できないため  
3 死亡による退職のため。 → 右の⑩欄も記入してください。

【提出先】〒180-8777 武藏野市緑町2丁目2番28号 武藏野市役所 財務部 市民税課市民税係 ☎0422-60-1823

【例】8月分まで特別徴収し、以後普通徴収とする場合

(ア)特別徴収税額(年税額)	140,000円(6月から翌年5月分)
(イ)徴収済額	35,600円(6月から8月分)
(ウ)未徴収税額	104,400円(9月から翌年5月分)

※(ウ)の未徴収税額が普通徴収税額となります。  
普通徴収の税額通知は武藏野市から本人宛に送付します。

右欄に記入

預	円	を
(翌月10日納期限)から		
納入するよう連絡済です。		
金額をお伝えください。		
1月1日以降退職時までの給与支払額	3,067,200	円
控除社会保険料額	215,500	円

併徵( )		口座(なし・全期・期別)		
年度	入力日	終点日	切替	理由
	不要		月期	
	不要		月期	

※異動届出書は異動が生じた月の翌月10日までに提出してください。

※1月1日から4月30日までの間の異動により給与の支払いがなくなる場合は、一括徴収が義務付けられています。

※年末に退職等により普通徴収または一括徴収とした方について、再雇用等により、翌年度が特別徴収となる場合には、その旨を余白にご記入ください。

税額通知書に記載のある特別徴収義務者指定番号・宛名番号を記入してください。

法人番号を記入します。  
個人事業主の方は、事業主の個人番号を記入して下さい。

異動後の未徴収税額の徴収方法を選択します。該当の番号を記入してください。

① 特別徴収継続  
転勤等で引き続き特別徴収を継続する場合。

② 一括徴収  
退職等で未徴収税額を退  
職時等に一括して徴収す  
る場合。

③ 普通徴収  
退職等で未徴収税額を個人で納めていただく場合。